

Canon

POWER ZOOM ADAPTER PZ-E1



JPN

使用説明書

キヤノン製品のお買い上げ誠にありがとうございます。

キヤノン パワースームアダプター PZ-E1は、EOSカメラ用交換レンズ*に装着することで電動によるズーミングを可能にするアクセサリです。

ご使用の前に、この使用説明書および使用するカメラ、交換レンズの使用説明書も合わせてご覧ください。撮影についての注意事項が記載されている場合があります。

* 対応するEOSカメラ用交換レンズ（2016年2月現在）
EF-S18-135mm F3.5-5.6 IS USM

本文中のマークについて



撮影に不都合が生じる恐れのある注意事項などが書いてあります。



基本操作に加えて知っておいていただきたい事項が書いてあります。

安全上のご注意

安全に使っていただくための注意事項です。必ずお読みください。お使いになる方と他の人々への危害や損害の発生を防ぐためにお守りください。

警告 死亡や重傷を負う恐れがある内容です。

- 使用する電池について、次のことにお守りください。
発熱、発煙、発火、液漏れ、破裂などがおき、火災やけがの原因になることがあります。
 - ・ 公称電圧が1.5Vを超える電池や公称電圧が確認できない電池は使わないでください。
 - ・ 異なる銘柄の電池や古い電池を混ぜて使わないでください。
 - ・ 電池の+と-の向きをまちがえないでください。
 - ・ 電池を分解、充電（充電不可の電池）、高温下での放置、加熱、接点間のショート、火の中への投入など、しないでください。
- 一部の「単4形リチウム電池」を使うと、まれに電池が非常に高温になることがあります。お客様の安全のため、「単4形リチウム電池」は使わないでください。

- 長時間、身体と同じ部位に触れたまま使わないでください。熱いと感じなくても、皮膚が赤くなったり、水ぶくれができたりするなど、低温やけどの原因となることがあります。気温の高い場所で使うときや、血行の悪い方や皮膚感覚の弱い方などが使うときは、三脚などを使ってください。

注意 傷害を負う可能性がある内容です。

- 交換レンズのズームリングと本製品との隙間に指や頭髮などが巻き込まれることがあります。十分に注意して本製品を使ってください。
- 電池の液漏れなどで内部の液体が体についたときは、水でよく洗い流してください。また、液体が付いた手で目や口などをこすらないでください。

注意 物的損害が発生する可能性がある内容です。

- 本製品は精密機械です。落としたり、ショックを与えたり、自分で分解したりしないでください。
- 本製品を取り付けた交換レンズや、その交換レンズを装着したカメラを持ち運ぶときには、必ず交換レンズまたはカメラ本体を保持してください。
- 直射日光下の車の中などに本製品を放置しないでください。予想以上に高温になり、故障の原因になることがあります。
- 本製品を使わないときは、電池を取り外してください。液漏れにより、故障の原因になることがあります。

一般的なご注意

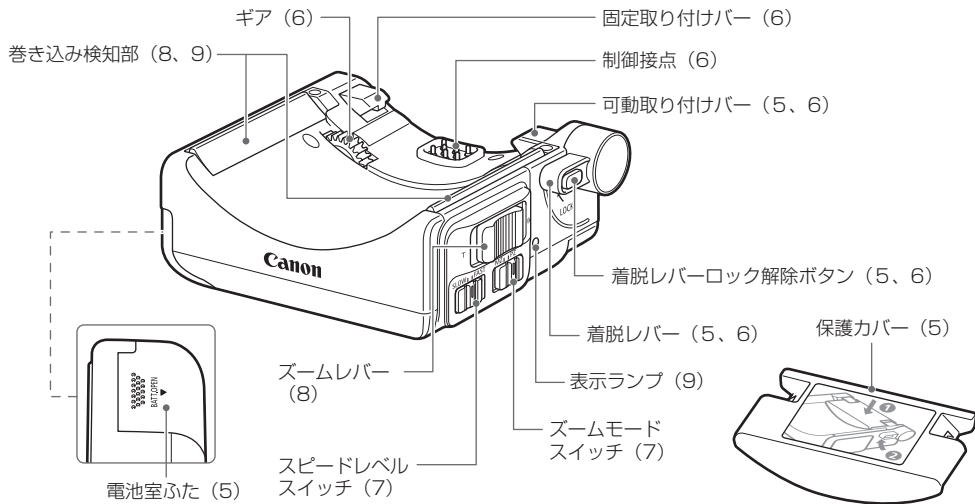
取り扱い上のご注意

- 本製品を寒いところから暖かいところに移すと、本製品の外部や内部に水滴が付着（結露）することがあります。そのようなときは、事前に本製品をビニール袋に入れて、周囲の温度になじませてから、取り出してください。また、暖かいところから寒いところに移すときも、同様にしてください。

撮影上のご注意

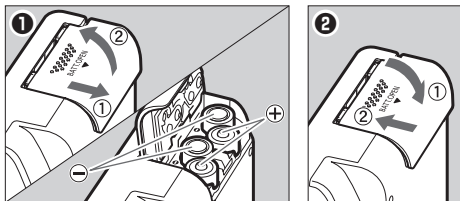
- パワーズームを行ったとき、テレ端、ワイド端各々の手前でレンズが停止し、使用できる焦点距離の範囲が制限されます。
パワーズームを行える焦点距離の範囲は、交換レンズにより異なります。詳細はp.9の「資料」を参照してください。
- カメラ本体を三脚に取り付ける場合、本製品と干渉することがあります。そのときは別売のTS-E用三脚アダプターを使ってください。

各部の名称



● (**) の**部は参照ページを示しています。

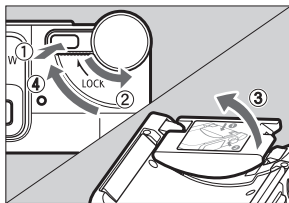
1 電池を入れる／取り出す



1. 電池室ふたを矢印の方向に引いてから開きます。(図①：①②)
2. 電池室内の表示に従って正しい向きに電池を入れます（または取り出します）。(図①)
3. 電池室ふたを閉じてから、矢印の方向に「カチッ」と音がするまで押します。(図②：①②)

! アルカリ乾電池以外の単4形電池は、接点の形状が規格で統一されていないため、電池の銘柄により接触不良を起こすことがあります。

2 保護カバーを取り外す／取り付ける



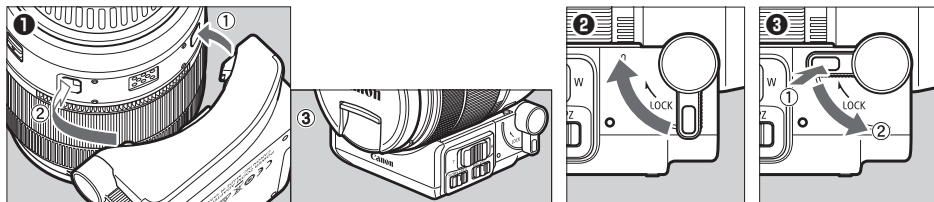
■ 取り外し方

1. 着脱レバーロック解除ボタンを押しながら、着脱レバーを矢印②の方向に回します。(①②)
2. 保護カバーを、可動取り付けバー側から取り外します。(③)

■ 取り付け方

1. 取り外し方と逆の手順で、保護カバーを本アダプターに取り付けます。
2. 着脱レバーを矢印④の方向に「カチッ」と音がするまで回し、本アダプターに固定します。(④)

3 アダプターを取り付ける／取り外す



■ 取り付け方

1. 交換レンズのパワーズームアダプター取り付け穴の位置に、固定取り付けバーと可動取り付けバーを合わせ、密着させます。(図①：①②③)
2. 着脱レバーを矢印の方向に「カチッ」と音がするまで回し、本アダプターを交換レンズに固定します。(図②)

- 交換レンズに対する本アダプターの前後の向きに注意してください。
- 本アダプターは、交換レンズに取り付けられていないと動作しません。

■ 取り外し方

1. 本アダプターを手でしっかりと支え、着脱レバーロック解除ボタンを押しながら、着脱レバーを矢印の方向に回します。(図④：①②)
2. 取り付け方と逆の手順で、本アダプターを交換レンズから取り外します。

- 本アダプターの取り付け／取り外しを無理にしないでください。故障の原因になります。
- 本アダプターを取り外したときは、制御接点やギアを傷付けないように注意してください。また、保護カバーを取り付けてください。
- 制御接点に傷、汚れ、指紋などが付くと、接触不良や腐食の原因になり、動作不良を起こすことがあります。汚れなどが付いた場合は、柔らかい布で制御接点を清掃してください。

4 ズームモードを設定する



1. ズームモードスイッチで、パワーズーム [PZ] またはマニュアルズーム [MZ] に設定します。
2. パワーズームによってズーミングを行うときは、パワーズーム [PZ] に設定します。
3. 交換レンズのズームリングを直接回してズーミングを行うときは、マニュアルズーム [MZ] に設定します。

 マニュアルズーム [MZ] に設定したときには、表示ランプが消灯します。

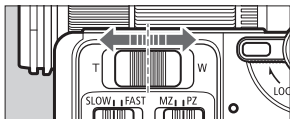
 ズームモードをパワーズーム [PZ] に設定したときには、交換レンズのズームリングを無理に回さないでください。故障の原因になります。

5 スピードレベルを設定する



- スピードレベルスイッチで、パワーズームのスピードレベルを設定します。
- [SLOW] の設定は動画撮影などゆっくりしたズーミングを行うときに適しています。
[FAST] に設定すると [SLOW] より速いズーミングを行うことができます。

6 パワーズームを行う

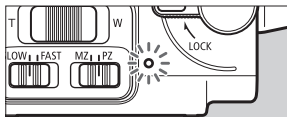


パワーズームを行うには、ズームレバーを操作します。[W]側にスライドするとワイド（広角）側に、[T]側にスライドするとテレ（望遠）側にレンズが動きます。ズームレバーのスライド量に応じてズームスピードが変化します。ズームスピードの詳細は、p.9の「資料」を参照してください。

 本アダプターはリモートでパワーズーム操作を行うことができます。リモート操作については、p.10の「資料」を参照してください。

- パワーズームを行っているときに、交換レンズのズームリングと本アダプターとの隙間に異物が巻き込まれると、異物を排出するための駆動を行った後に停止します。巻き込み検知部が押されている間は、パワーズームはできません。
- テレ側からワイド側にパワーズームを行う場合に、交換レンズの先端またはレンズフードと、本アダプターとの間に指がはさまれることがないように注意してください。
- 動画撮影中にパワーズームを行うと、駆動音が記録されることがあります。スピードレベルを[SLOW]に設定することで、駆動音は低減します。
- カメラの電源を入れたときや、カメラのオートパワーオフから復帰するときには、本アダプターからわずかに音がすることがあります。
- ズームレバーの操作中に、本アダプターがレンズから離れる方向に力を加えないでください。異音や故障の原因になります。

7 表示ランプについて



表示ランプは、本アダプターが次の状態であることを表しています。

点灯	パワーズームができる*1
消灯	パワーズームができない*2
低速点滅	高温通知（停止予告）*3
高速点滅	高温通知（停止）*3

*1：交換レンズがズームリングロックされているときは、表示ランプが点灯していてもパワーズームはできません。

*2：以下のときは表示ランプが消灯し、パワーズームはできません。

- ・ズームモードの設定がマニュアルズーム [MZ] のとき
- ・カメラの電源が切れているか、オートパワーオフのとき、または電池切れのとき
- ・巻き込み検知部が押されているとき

*3：長時間の駆動や高温下での使用で内部が熱くなり、停止することがあります。表示ランプが点滅した場合、使用を一時休止してください。

資料

■ パワーズームを行える焦点距離の範囲

交換レンズの名称	パワーズームを行える 焦点距離の範囲
EF-S18-135mm F3.5-5.6 IS USM	19mm ~ 132mm

・使用条件により表記の範囲を超えて停止することがあります。

■ ズームスピード

交換レンズの名称	スピードレベルの設定と ワイド端→テレ端の時間	
	SLOW	FAST
EF-S18-135mm F3.5-5.6 IS USM	約11.5秒～ 約15.0秒	約4.0秒～ 約14.5秒

・使用条件により表記の範囲は前後することがあります。

■ 連続駆動可能時間

交換レンズの名称	単4形アルカリ乾電池による 連続駆動可能時間
EF-S18-135mm F3.5-5.6 IS USM	約100分

- ・データは当社試験基準によります。
- ・電池の銘柄や動作条件により、連続駆動可能時間が変わることがあります。

■ リモート操作について

本アダプターのリモート操作に対応したカメラ*を使うと、スマートフォン用アプリケーション「Camera Connect」や、カメラに付属のソフトウェア「EOS Utility」を使って、パワーズームを行うことができます。ズームモードスイッチは、パワーズーム [PZ] に設定します。

詳しくは、ソフトウェア「EOS Utility」の使用説明書、およびキヤノンのホームページをご覧ください。

* リモート操作に対応するEOSカメラ（2016年2月現在）
EOS 80D

主な仕様

電源	単4形アルカリ乾電池 4本 (単4形ニッケル水素電池も使用可能)
大きさ (幅×高さ×奥行)	83.5×36.5×73.5mm
質量 (本体のみ、電池を除く)	約120g
使用可能温度	0℃～+40℃
付属品	ソフトケース、保護カバー、 単4形アルカリ乾電池 4本

- 記載データはすべて当社基準によります。
- 製品の仕様および外観の一部を予告なく変更することがあります。

修理対応について

1. 保証期間経過後の修理は原則として有料となります。なお、運賃諸掛かりはお客様にてご負担願います。
2. 本製品の修理対応期間は、製品製造打切り後7年間です。なお、弊社の判断により修理対応として同一機種または同程度の仕様製品への本体交換を実施させていただく場合があります。同程度の機種との交換の場合、ご使用の消耗品や付属品をご使用いただけないことがあります。
3. 修理品をご送付の場合は、撮影された画像を添付するなど、修理箇所を明確にご指示のうえ、十分な梱包でお送りください。

キヤノンEFレンズホームページ
canon.jp/ef

キヤノンお客様相談センター

050-555-90002 (直通)

受付時間〈平日/土/日/祝〉9:00～18:00

(1/1～3は休ませていただきます)

※ 海外からご利用の方、または050からはじまるIP電話番号をご利用いただけない方は043-211-9556をご利用ください。

※ 受付時間は予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

